

平成 30 年 12 月 21 日
日本小児リウマチ学会
日本小児循環器学会
日本川崎病学会

学会員各位

インフリキシマブ（販売名：レミケード点滴静注用 100）の適正使用について
－使用前の e-learning 受講のお願い－

抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤のインフリキシマブ（販売名：レミケード点滴静注用100 製造販売元：田辺三菱製薬）が既存治療で効果不十分な急性期の川崎病に対する治療薬として、平成27年12月21日に承認されました。

本剤はクローン病や関節リウマチなどの難治性炎症性疾患に対し幅広く使用され、これまで数多くのエビデンスが蓄積されています。また国内で行われた川崎病の臨床試験においても安全性および有効性に関する重大な懸念は認められませんでした。しかし、川崎病では既存効能で使用経験のない低年齢の患者が対象になることや、投与時反応、感染症等の重篤な副作用を発現する可能性があることから、使用方法を熟知し慎重に使用することが重要です。

また、医薬品医療機器総合機構(PMDA)からも川崎病領域における適正使用を指示されている状況を踏まえ、日本小児リウマチ学会、日本小児循環器学会、日本川崎病学会と致しましては、「インフリキシマブのリスクを熟知し、副作用への対処が適切にできるように、インフリキシマブの適正使用情報をe-learningにより理解した小児科専門医」を使用医師の要件と致しました。

医療関係者各位に於かれましては、インフリキシマブの使用に際し、対象患者の要件や投与時の留意事項について、e-learningの受講を修了して頂くようお願い致します。

受講に際しましては、受講申請をして頂く必要があります。受講申請につきましては、本剤を販売する田辺三菱製薬の医療関係者向けサイト (<https://medical.mt-pharma.co.jp/el/rec-kd>) より登録していただくか、田辺三菱製薬の医薬情報担当者にお問い合わせ頂きますようよろしくお願い致します。

以上